

【環境特別委員会】

(1) 審議概観

第134回国会において本特別委員会に付託された法律案及び請願はいずれもなく、国政調査を行った。

〔国政調査等〕

11月1日、先の第133回国会閉会後に実施された委員派遣について派遣委員の報告を聴取した。同派遣は、平成7年8月30日から9月1日の3日間、公害及び環境保全対策に関する実情調査のため、秋田県及び青森県に委員を派遣したものであるが、両県にまたがる白神山地世界遺産地域の保護管理状況を中心に調査が行われた。

同日、公害及び環境保全対策の樹立に関し質疑が行われ、水俣病問題、生物多様性国家戦略、環境アセスメント、オゾン層保護対策、産業廃棄物処理対策、海洋環境保全対策、世界遺産白神山地の保全対策、愛知万博と環境保全等の諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成7年9月29日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成7年11月1日（水）（第2回）

- 派遣委員から報告を聴いた。
- 水俣病問題に関する件、生物多様性国家戦略に関する件、環境アセスメントに関する件、オゾン層保護対策に関する件、産業廃棄物処理対策に関する件、海洋環境保全対策に関する件、世界遺産白神山地の保全対策に関する件、愛知万博と環境保全に関する件等について大島環境庁長官、政府委員、建設省、環境庁、警察庁、厚生省、外務省、通商産業省、林野庁及び文化庁当局に対し質疑を行った。

○平成7年12月13日（水）（第3回）

- 公害及び環境保全対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。